



## デザインマニュアル

福島県

2021.3.30

## はじめに

---

福島県では、  
「福、笑い」のブランドイメージを統一し、  
全国に発信することを目的に  
基本パッケージデザイン、ロゴマーク等を策定しました。

本マニュアルは、「福、笑い」の米袋を含めて、  
「福、笑い」のデザインを適切にご使用いただくために、  
一定の基準を設けた手引き書です。

## デザイン使用に際しての注意事項

- 1 本マニュアルを十分にご理解いただき、使用方法を遵守してください。
- 2 基本パッケージデザイン、ロゴマーク、イラストパーツ  
並びにステートメント等を使用する場合は、  
福島県が定める「『福、笑い』デザイン使用管理要綱」に従い、  
事前に事務手続きが必要です。  
デザイン等を使用する可能性がある場合には、早期にご相談ください。
- 3 デザインに関する一切の権利は福島県に帰属しています。  
使用にあたって、ご不明な点は、  
福島県農産物流通課にお問い合わせください。
- 4 「福、笑い」のブランドイメージを保護するため、  
デザイン等を使用する際は、別途提供するデータをご使用ください。

## 「福、笑い」について

ネーミングに  
込めた願い

「つくる人、食べる人、みんなが笑顔になり、幸せになりますように」。

※全国から応募のありました6,234点のネーミング案の中から、アドバイザーの意見を踏まえて、決定しました。

※「福、笑い」の読点「、」は半角にしてください。

デザインの  
コンセプト

作り手も、食べ手も笑顔にする「福、笑い」を  
「お米に支えられ、お米とともに育まれてきた世界をつたえる絵」で表現しています。

※デザインは、福島県クリエイティブディレクター・箭内道彦さん監修のもと、  
アートディレクター・寄藤文平さんが制作しました。

※次ページに詳細な制作意図を掲載しています。

ステイトメント

日本一の米をつくりたい。

米どころ、ふくしまの想いをのせて。

14年もの月日をかけてたどりついた「かおり、あまみ、ふくよかさ」。

選ばれた作り手だけが育てることができる、はじめての美味しさ。

福、笑い ふくしまから

## デザインの制作意図

お米に支えられ、  
お米とともに  
育まってきた世界を  
伝えていく。

中央右上の絵と  
左下のこの絵が呼応。  
新しい世代へ受けつがれてゆく  
農家の姿。

田植えがはじまるまえの  
水を張った田に、  
山や空がうつる景色は、  
日本の原風景

老若男女  
すべての世代

福島といえば  
磐梯山や吾妻山が有名ですが  
お米のある景色は、  
なんでもない里山だったり  
しますよね。

川を暗示する陸橋。  
ノスタルジックな景色ではなく、  
現在の景色として。

雲や雨、稻を育む  
自然の活動

出穂した青い稻、  
青い空、太陽。  
そして人のいる景色。

稻穂の一粒一粒に対する  
感謝の気持ち。



---

## 基本パッケージデザイン

---



推奨デザイン基本形

## 米袋用統一デザイン(2kg袋)

表面



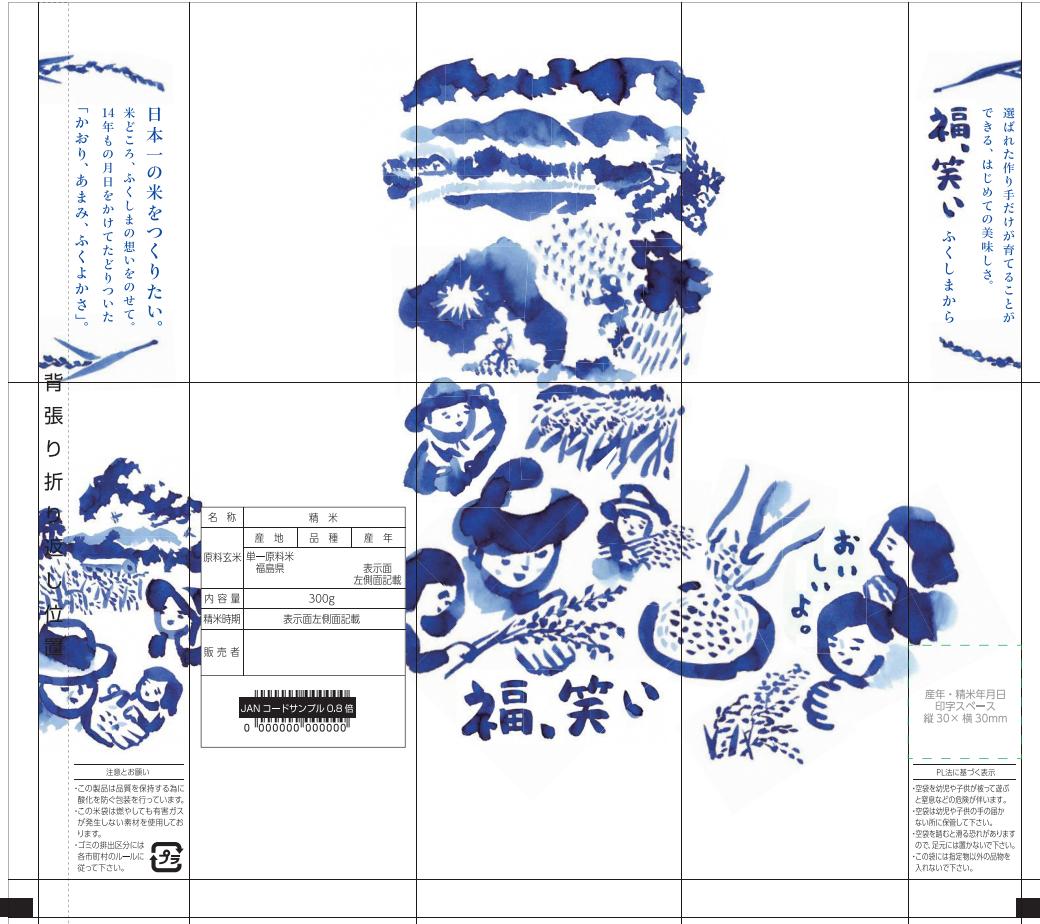
原寸の35%縮小

裏面



米袋の素材について、マット紙を使用することが望ましい。

## 米袋用統一デザイン(300gキューブ)



原寸の50%縮小



米袋の素材について、マット紙を使用することが望ましい。

## ロゴマーク

カラー



横.1



横.2

モノクロ



横.1



横.2



横.3



縦.2



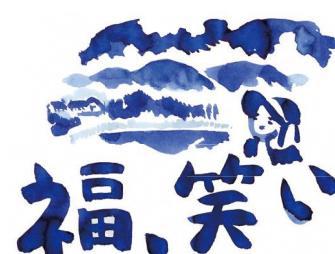
縦.1



横.3



縦.2



横.4



横.4

## イラストパート



01. 稲穂・男と子供



02. 祈る男女



03. 稲穂



04. 雨



05. 米と手



06. 収穫・女の子



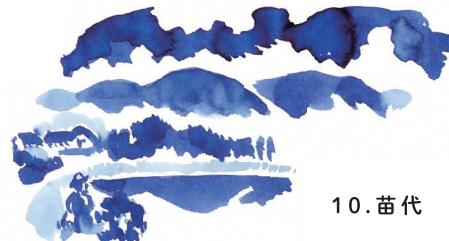
07. 稲穂・景色



08. 農家・男



09. 川



10. 苗代



11. 太陽と雲



12. 農家・女



13. 収穫



14. 田植え



15. 農家・男と子供



16. おいしいよ

※イラストパートを組み合わせて、デザインを作成することができます。

## イラストパーツ(モノクロ)



01. 稲穂・男と子供



02. 祈る男女



03. 稲穂



04. 雨



05. 米と手



06. 収穫・女の子



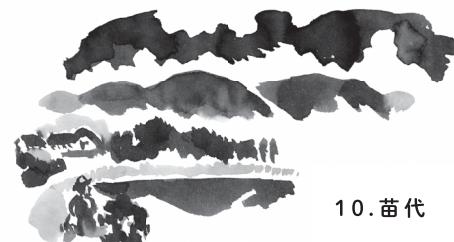
07. 稲穂・景色



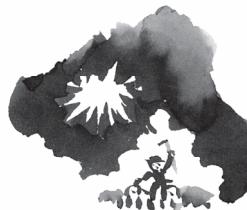
08. 農家・男



09. 川



10. 苗代



11. 太陽と雲



12. 農家・女



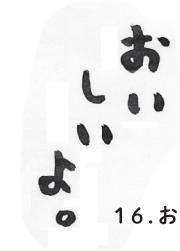
13. 収穫・景色



14. 田植え



15. 農家・男と子供

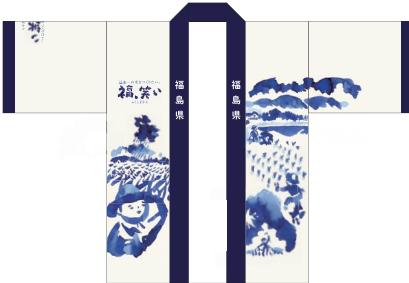


16. おいしいよ

\*イラストパーツを組み合わせて、デザインを作成することができます。

# イラストパーツの展開例

● 法被



● 手拭い



● 風呂敷



● スイングポップ



● シール



● 化粧箱



● 腰巻(机用)



● バルーンポップ



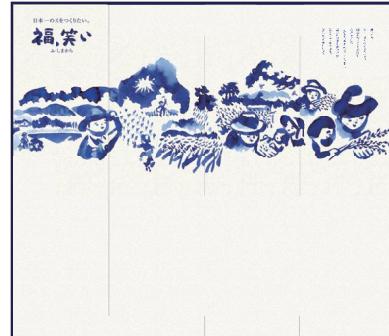
● のぼり・ミニのぼり



● のれん



● 屏風



● ブランドブック



## ステートメント

日本一の  
米をつくりたい。

日本一の  
米をつくりたい。

米どころ、ふくしまの想いをのせて。  
14年もの月日をかけてたどりついた  
「かおり、あまみ、ふくよかさ」。  
選ばれた作り手だけが育てること  
ができる、はじめての美味しい。

福、笑い  
ふくしまから

ステートメントの表記、  
イラスト、ロゴに添える  
文字の書体は

本明朝新がな B（ボールド）  
を推奨しています。

## 運用上の注意事項

画像は本マニュアルから  
コピーするのではなく、  
福島県が支給するデータを  
必ず使用してください。



イラスト、ロゴの背景は  
白地を基本としてください。

## 色味についての注意事項

米袋を製作するにあたっては、福島県からデザインの使用許可を受けた者に  
色見本(プルーフ)を送付しますので、色見本に従って色の再現を図ってください。



濁っている、くすんでいる



適正



色が抜けている

## イラストパート使用の注意事項



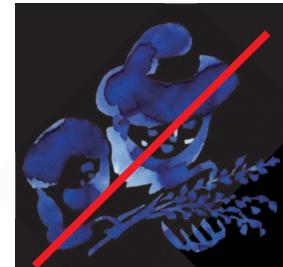
色を変えないでください。



変形をしないでください。



不自然な回転を  
しないでください。



背景の色を  
変えないでください。



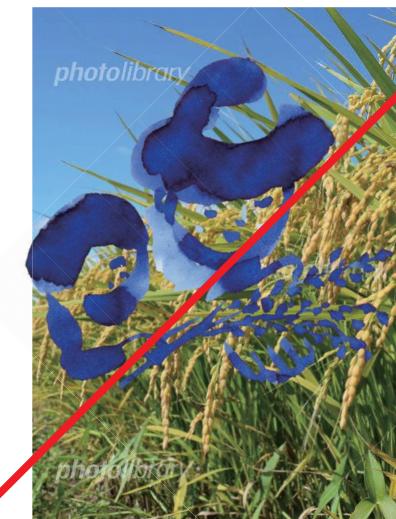
パート同士を不自然に  
重ねないでください。



パートの上に文字を  
重ねないでください。



異なる要素をかぶせないでください。



視認できないかたちで、  
写真の上にパートを重ねないでください。

## 最後に

---

自分も田園地帯で育ち、  
農家の友人の手伝いなどをしながら  
幼少期を過ごしました。

絵を描くにあたっては、  
お米、田、それを支える人たちの顔など、  
自分の記憶を重ね合わせながら、  
「福、笑い」が生まれてくる  
場所を描きました。

みんなの想いがパッケージを通じて  
伝わってゆくことを切に願っております。

アートディレクター・寄藤文平